

「諏訪広域地域産業保健センターの活性化のための調査」について 調査票

事業場名	<諏訪広域 -○>			【記入の前に御確認ください】 この調査票は、秘密の保護に万全を期し、長野産業保健総合支援センターが集計し、統計データとして活用させていただきます。また、今後の施策を検討する際の参考にさせていただく予定です。事業場や個人を特定できる形で公開することはありませんので、ご安心ください。この調査票の回収をもって、調査協力への同意を得たものといたします。ご協力の程よろしく願いいたします。
所在地	〒			
※ご回答者様	氏名			【記入上の注意】 1 この調査票は、貴事業場の中で労働者の健康管理を担当している方が記入するようにお願いします。 2 質問の回答は、番号に○をしてください。 3 調査票には、 令和5年6月1日時点 の状況について記入してください。 4 調査票の提出は、 令和5年8月末日まで にお願いします。
	所属役職			
	電話			
	mail			

※調査票の記入内容について、照会させていただく場合がございますので、記入願います。

長野産業保健総合支援センター事業概要

・地域産業保健支援センター

（諏訪広域地産保事業）

労働基準監督署の管轄地域ごとに、相談窓口を設置し産業医の選任義務のない50人未満の労働者を使用している事業場を対象に、医師・保健師による健康相談や面接指導などを無料で行っています。

- ①労働者の健康管理に係る相談【健康相談】
- ②健康診断の結果についての医師からの意見聴取【意見聴取】
- ③長時間労働者に対する面接指導
- ④ストレスチェックに係る面接指導

（事業の流れ）

事業主からの申込み⇒地産保コーディネーターが日程調整⇒産業医等による相談や意見聴取・面接指導の実施⇒事業主に報告

・メンタルヘルス対策支援事業

メンタルヘルス研修や心の健康づくり計画、ストレスチェック制度等について事業場に訪問し支援します。

（事業の流れ）

事業主からの申込み⇒長野産業保健総合支援センターが調整⇒メンタルヘルス対策促進員の訪問

・治療と仕事の両立支援事業

事業場における治療と仕事の両立のための取組・両立支援制度の導入を支援しています。

（事業の流れ）

事業主からの申込み⇒長野産業保健総合支援センターが調整⇒両立支援促進員の電話相談や訪問
（労働者からの相談にも応じます）

I 事業場に関する事項について

1 事業場の形態

本社単独事業場	1
支社等のある本社	2
支社・出張所(工場等を含む)	3
その他()	4

2 事業場常用労働者数 (パート、アルバイト、嘱託等であっても常時雇用している労働者は数に含めてください)

1～9 人	1	30～39 人	4
10～19 人	2	40～49 人	5
20～29 人	3	50 人以上()人	6

3 事業場の(主な)業種

製造業	1	建設業	2	運送業	3
電気・ガス・水道業	4	情報通信	5	卸・小売り	6
金融・保険	7	不動産業	8	飲食店・宿泊業	9
医療・福祉	10	教育・学習支援業	11	サービス業(その他)	12

4 回答いただいている方の現在の職種

事業主	1	総務事務員	4
人事労務担当者	2	その他()	5
健康管理担当者	3		

II 諏訪広域地域産業保健センター(通称:諏訪広域地産保)事業について

5 諏訪広域地域産業保健センター(通称:諏訪広域地産保)をご存知ですか

知っている	1
知らない	2

問 11 へ

6 諏訪広域地域産業保健センター事業(通称:諏訪広域地産保)をどこで知りましたか(複数回答可)

広報誌	1	連合会や労働基準協会から	5
ホームページ	2	研修会や大会時	6
メルマガ	3	その他()	7
労働基準監督署から	4		

7 諏訪広域地域産業保健センター(通称:諏訪広域地産保)を活用したことがありますか

ある	1
ない	2

問 11 へ

8 諏訪広域地域産業保健センター事業(通称:諏訪広域地産保)で活用した項目は、(複数回答可)

医師からの意見聴取	1	事業場訪問による産業保健指導	4
長時間労働者の面接指導	2	その他()	5
高ストレス者の面接指導	3		

9 今後も引き続き、諏訪広域地域産業保健センター(通称:諏訪広域地産保)を活用したいと思いますか

はい	1
いいえ	2

問 11 へ

10 いいえの理由は

産業医を選任したため	1	その他()	3
対応やサービスが悪いため	2		

Ⅲ メンタルヘルス対策の取り組みについて

11 うつ病等メンタル不調の労働者の在籍状況

現在在籍あり	1
過去に在籍あり	2
在籍なし	3

12 メンタルヘルス対策の取り組み状況

実際に取り組んでいる	1
取り組んでいない	2

問 15 へ

13 メンタルヘルス対策について取り組んでいる項目(複数回答可)

衛生委員会等での調査審議	1	管理監督者への教育研修の実施	5
心の健康づくり計画の策定	2	労働者からの相談体制の整備	6
メンタルヘルス推進担当者の選任	3	職場復帰支援体制の整備	7
労働者への教育研修の実施	4	ストレスチェックの実施	8

14 メンタルヘルス対策取り組みのメリット等(複数回答可)

労働者の健康確保	1	企業イメージの向上	4
人材の確保・定着	2	負担のわりにメリットが少ない	5
企業の社会的責任	3	その他()	6

15 メンタルヘルス対策に取り組んでいない理由(複数回答可) ※問 12 の 1 に「○」された方は除く

必要を感じない	1	関心がない	4
取り組み方がわからない	2	取り組む余裕がない	5
経費がかかる	3	その他()	6

Ⅳ ストレスチェックの実施状況について

16 ストレスチェック実施の有無(努力義務)

毎年実施	1
過去に実施	2
実施していない	3

問 18 へ

問 17 と 問 23 へ

17 ストレスチェックを実施しなかった(できなかった・中断)理由(複数回答可)

実施義務がないため	1	プライバシーに配慮することが困難	4
実務上煩雑だったため	2	ストレスチェック制度を知らなかった	5
費用負担が大きい	3	その他()	6

18 ストレスチェックの実施機関

健診実施機関	1
医療機関	2
その他()	3

高ストレス者の面接指導の実施(申し出により実施)

19	実施した	1
	申し出がなかった	2
	未実施	3

ストレスチェック結果に基づく集団分析(努力義務)

20	実施した	1
	実施していない	2

問 22 へ

ストレスチェック結果に基づく集団分析をしなかった(できなかった)理由(複数回答可)

21	必要性を感じなかった	1	プライバシーの保護を考慮して実施しなかった	5
	実施する余裕がなかった	2	その他()	6
	法的義務がないため	3		
	仕方が分からなかった	4		

ストレスチェック制度を実施して実感した効果(複数回答可)

22	職場の雰囲気改善	1	社員のメンタルヘルスへの関心度の高まり	5
	メンタル不調者の減少	2	メンタルヘルスに理解ある風土の醸成	6
	社員の満足度の向上	3	特に効果なし	7
	離職者の減少	4	その他()	8

V メンタルヘルス対策の今後の課題・要望について

- 23 今後、メンタルヘルス対策に取り組むにあたり、あるいは、取り組みを検討するにあたり、抱えている課題や要望がありましたら、ご自由にご記入ください。

- 24 今後、ストレスチェックを継続的に実施する、あるいは、実施を検討するにあたり、抱えている課題や要望がありましたら、ご自由にご記入ください。

- 25 長野産業保健総合支援センターでは、メンタルヘルス対策促進員が事業場を訪問し、下記のメンタルヘルス対策について無料で支援を行っています。当センターのサービスを希望しますか。

希望する	1	検討中	3
希望しない	2		

【メンタルヘルス対策支援 支援内容】 *希望される場合は、支援を希望する項目に○をつけてください

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 1 衛生委員会にかかる支援 | 7 職場復帰支援プログラムの作成 |
| 2 事業場における実態の把握 | 8 職場復帰にかかる支援 |
| 3 心の健康づくり計画の策定 | 9 管理監督者向け研修の実施 |
| 4 事業場内体制の整備 | 10 若年労働者向け研修の実施 |
| 5 職場環境等の把握と改善 | 11 ストレスチェック制度にかかる支援 |
| 6 メンタル不調者の早期発見と適切な対応の実施 | 12 その他 |